薬剤師募集中！
薬剤師さんをご紹介ください。
薬剤師も地域へ、在宅医療も旺盛に展開
青葉調剤薬局
中野区中野5-47-10
03-3389-7110

健康づくり　生きがいづくり　友だちづくり　まちづくり

友の会だより

中野共立健康友の会・広報委員会発行　Eメール：ken_sosiki@kenyu-kai.or.jp
〒164-0001　中野区中野5-45-4　Tel:03-3386-9139

平和特集

毎年、この時期に、平和について考えるコーナーを設けています。

戦中・戦後の教育 ～私的体験から

東中野在住　Hさん

私は十月で八十八歳、鹿児島生まれ。小学校入学は昭和十七年四月だった。

第二次世界大戦始まる

昭和十四年に第二次世界大戦がはじまり、十六年十二月に、日本軍がハワイの真珠湾に攻撃。十二月二十五日にマレー沖でイギリスの主力艦を撃沈し、香港を占領する。この頃は、毎日、日本軍の勇ましい進軍報道ばかりであった。

国語の教科書も、南方での華々しい活躍の様子の教材が記録文の読解として取り入れられていた（これらは戦後黒く塗りつぶして使用することになる）。音楽でも、海国日本を鼓舞する歌詞の教材が各学年にあった。「行け行け軍艦、日本の国のまわりはみんな海、海の大波けって行け」といった歌詞である。

しかし、三年生になるとガラリ学校生活は一変した。若い男の先生は戦地に派遣され、代わって今の高二位の女学生のお姉さんが私たちの相手をすることになる。

そのうち、学校に陸軍の兵隊さんが駐屯し、校庭もサツマイモやカボチャを植えた。

私たちは、各集落ごとに分かれ、公民館や集落の寄り合所で勉強することに。当時高等科？といって旧制の中学に進まなかった人たちが私たち下級生の面倒をみた。そしてよく殴られた。勉強そっちのけで馬乗りや陣取り合戦をした。労働作業教育として堆肥づくりのため、草刈や落葉集めをすることがよくあり、このときは上級生からビンタされることもなく開放感を味わえた。

今考えると、米国の沖縄上陸が目前となり、軍部では本土決戦を考えて鹿児島に軍隊を集結し始めていたかと思う。

国防婦人会という組織があり、母達もタスキをかけ将校士官が来て竹槍で敵兵を突く指導をした。なんともマンガにもならない話である。

八月十五日終戦

四年生の夏、八月十五日終戦となる。六日に広島、九日に長崎に原爆が落とされたのである。

戦後の教育が始まる

これまで敵兵を「うちてしやまぬ」と教えてきた教育の百八十度転換である。

これまで日本の教育の長所もあったはずだが、アッサリとアメリカ一辺倒の教育となる。私たちに一番軍国主義を押し付け、厳しかった先生が毎日民主主義の話として、アメリカ礼讃を長々と話すのには、子どもながらに奇異の感を覚えた。

知識の教育は重要である。しかし幼・小・中の基礎教育においては人格陶冶・人間形成という大切な役務を公共教育は負っている。これは知育より難しいと言っても言い過ぎではない。私は日本に良い教育があったと思う。「子どもは教師の姿を見て育つ」すばらしい言葉が日本にあると。いつの時代も、真実を見る目・考える力を育てることが学校の主たる目的であり「即戦力の人間を育てる」ことではない。

再び戦争に手を貸すことのない国の為にも。

中野区の「中野の戦災記録写真集」等より

竹やり等で訓練

●疎開先のお寺の門前で（福島県夏井の専称寺にて 桃園第二国民学校）（提供者氏提供）
福島のお寺に学童疎開

成願寺の防空壕（中野区本町）

健康講座

その人らしい在宅療養をめざして ～中野共立病院の訪問診療～

共立友の会が7月21日に行った健康講座「訪問診療について」をご紹介します

在宅医療課管理師長　義村典子

老々介護や認知症の独居生活の人が増加

近年、超高齢化社会に突入し老々介護や認知症の独居生活者が増えてきています。

私たち中野共立病院の在宅医療課には、ひと月に10件前後の在宅医療の相談があります。その中には、自宅で動けず緊急に医療の提供が必要なケース、介護保険を申請したいけどどうしたらよいのかと迷われるケース、癌を患い自宅で最期まで過ごすにはどうしたら良いかといった人生観と向き合うケースなど様々な依頼の相談を受けています。

自宅で電気や水道が止まり、熱中症で命の危険な状況、トイレに入れず排泄物で部屋が汚染されているなど貧困や生活困難からくる相談も多々あります。

本人の望む生活を維持するために

相談に対して、医師の意見も聞きつつ、まず自宅を訪問します。現状を確認し、本人や家族の要望を聞き、本人の望む生活を維持するために何が必要か、私たちがどう関わればよいか、このまま自宅で生活が継続できるのか、様々な社会保障制度を利用して生活環境を整えるために、一度ショートステイの利用や中野共立病院の入院が必要かどうかなど判断します。命を優先に考えた時、そういったスピーディな対応が何より大切だからです。

訪問診療の相談を受けた場合は、どんな依頼も断ることなく、様々な問題点をスタッフみんなで考えます。誰もが平等に医療、看護、介護サービスを利用できるよう、他の介護保険事業所などと連携を図ります。その人らしい生活を維持できるよう応援していくのが私たちの役割だと考えています。

在宅療養でご相談がありましたら、気軽にお電話ください。

中野共立病院在宅医療・訪問診療
＝ なんでも相談窓口 ＝
■地域包括連携室■
電話：03-3386-9104（直通）
03-3386-3166（代表）

私たちの仲間

生まれ故郷「中野」での時間旅行

時刻表ミュージアム館長　鈴木　哲也

生まれた時代

1968（昭和43）年2月、中野共立病院にて生まれ出づる。母は同院の看護婦でした。当時は産科がありました。世界初の一般向けレトルト食品「ボンカレー」が発売されました。

健友会で過ごした日々

医局事務の仕事をしていました。将来、医師として健友会の一員となって地域でともに働いてくれる医学生の対応を行い、先生方と全国の医学部を飛び回った時期もありました。また、医局旅行や職員旅行のお手伝いをしたことは、楽しかった思い出です。

時刻表とともに

時刻表との出逢いは一九七五年冬。小学1年生の頃でした。中学入学時より43年余り、毎月欠かさず今も時刻表を買い続けています。所有冊数は収集分も合わせて840冊となりました。それらの時刻表を必要とされる方々のお役に立てれば…と思い、2022年4月に「時刻表ミュージアム」をつくり、一般公開いたしました。

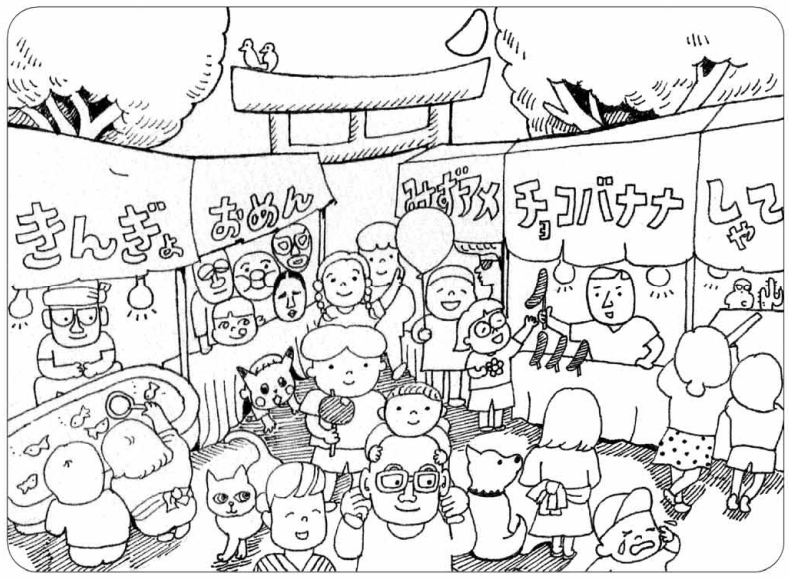
旧い時刻表には、人それぞれの過去や思い出が詰まっています。進学や就職、婚姻など人生の節目、或いは大切な人と乗った列車や利用した駅など…当館を訪れる人の目的はそんな記憶の「時間旅行」の旅人になることのようです。当館は日本初のJTB時刻表に特化した”プライベートミュージアム“です。サブカルチャーの聖地と呼ばれる”中野“の新名所として、全国各地から観覧に来て下さる方々とのコミュニケーションが、私のかけがえのない宝物だと思います。

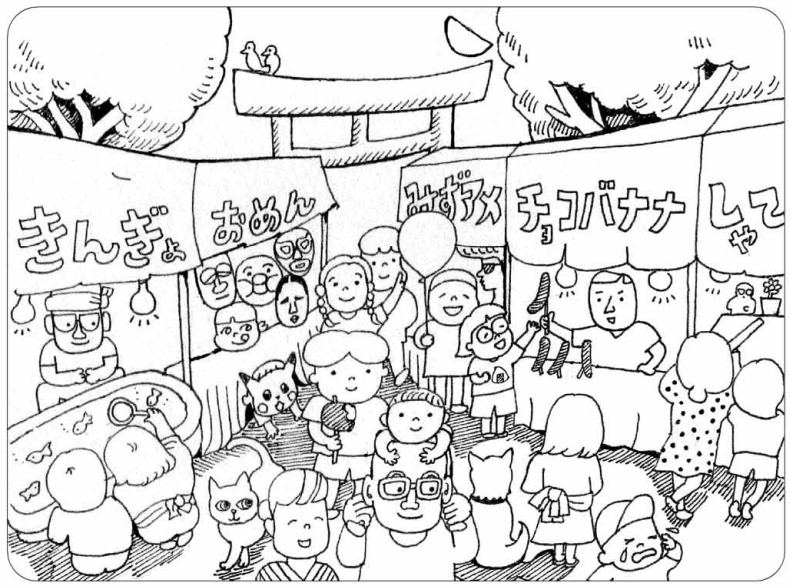
今後も生まれ育った中野の街の賑わいに、微力ながらお役に立てたなら本望です。

ミュージアムには、840冊もの時刻表が所蔵されています

●今や貴重となった東海道新幹線0系の3名掛け座席、大井川に架かる世界最長木造橋「蓬莱橋」にて　●時刻表ミュージアムのホームページから予約申し込みできます。

まちがい探し





＊まちがい探し応募方法

同封のハガキにまちがい部分に赤〇をしてお送りください。
正解者の内、抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。
締め切りは 8月31日迄お待ちしております。

＊友の会だより6月号パズルの当選者5名の方に図書カードを贈呈致しました。 ★おめでとうございます！★

共立友の会のつどい

総　会

共立友の会は、6月21日、中野スマイル小劇場で総会（つどい）をコロナ禍もあって4年ぶりに開催しました。新年度の方針

とても楽しかったです！　皆さん、友の会を熱い思いでされていると感じました。アトラクションのフラダンスの先生が、途中で椅子を持ってこられてフラダンスをされた時、母のことを考えました。受け入れて貰えるんだなと。お土産美味しかったです。
●中野2丁目　会員

楽しかったです。退屈する暇がなかったくらいでした。フラダンス良かった。コーラスは、見ていて自分も参加してみたくなりました。
●江古田2丁目　会員

つどいは、朗読サークルで参加しました。かなり練習をして、当日も3回リハーサルを行い、先生は、「うまくいったよ」と褒めてくださいました。舞台に上がってみて役者みたいな感じになれたのがうれしかった。
●中野5丁目　会員A

今までのサンプラでなく、劇場だったので総会に参加というより、観客のような感じでした。
●上高田2丁目　会員

議事は滞りなくすすみ、最後の平和アッピールに聴きいりました。
●中野5丁目　会員B

ミニミニ事務長

5月8日に新型コロナウイルス感染症が第5類に変わりましたが、日本のテレビは一斉にコロナ報道を自粛してしまった気がしています。コロナ禍が間違いなく継続している社会の現状が（陽性率50%越えの日も）掻き消されてしまっているのです。

沖縄で今起きているコロナ禍は対岸の火事ではなく、まさに、中野の街で起きていることだと思っています。テレビはあまりそんなことも言っていませんね。

「お出かけはマスク付き、食事は静かに？」を心の片隅におくようにしています。海や山への旅行の光景がテレビから流れてきます。でも、ちょっと振り返れば、待合室の中では、病気・生活・仕事のことなど沢山の困りごとがおきていると感じます。コロナ禍になってから、その困りごとは確実に増えているのに、そこも国は「手伝うよ」とは、言ってくれませんね。

＊最後に住民税非課税世帯が対象の「価格高騰支援給付金書類」が中野区役所から届いていると思います。対象の方のみですが申込めば給付金がもらえます。生活保護世帯の方も対象です。

＊返送締切日が今年の10月31日です。ぜひお申し込みを！

塚本由美子